

3 空間放射線積算線量測定結果

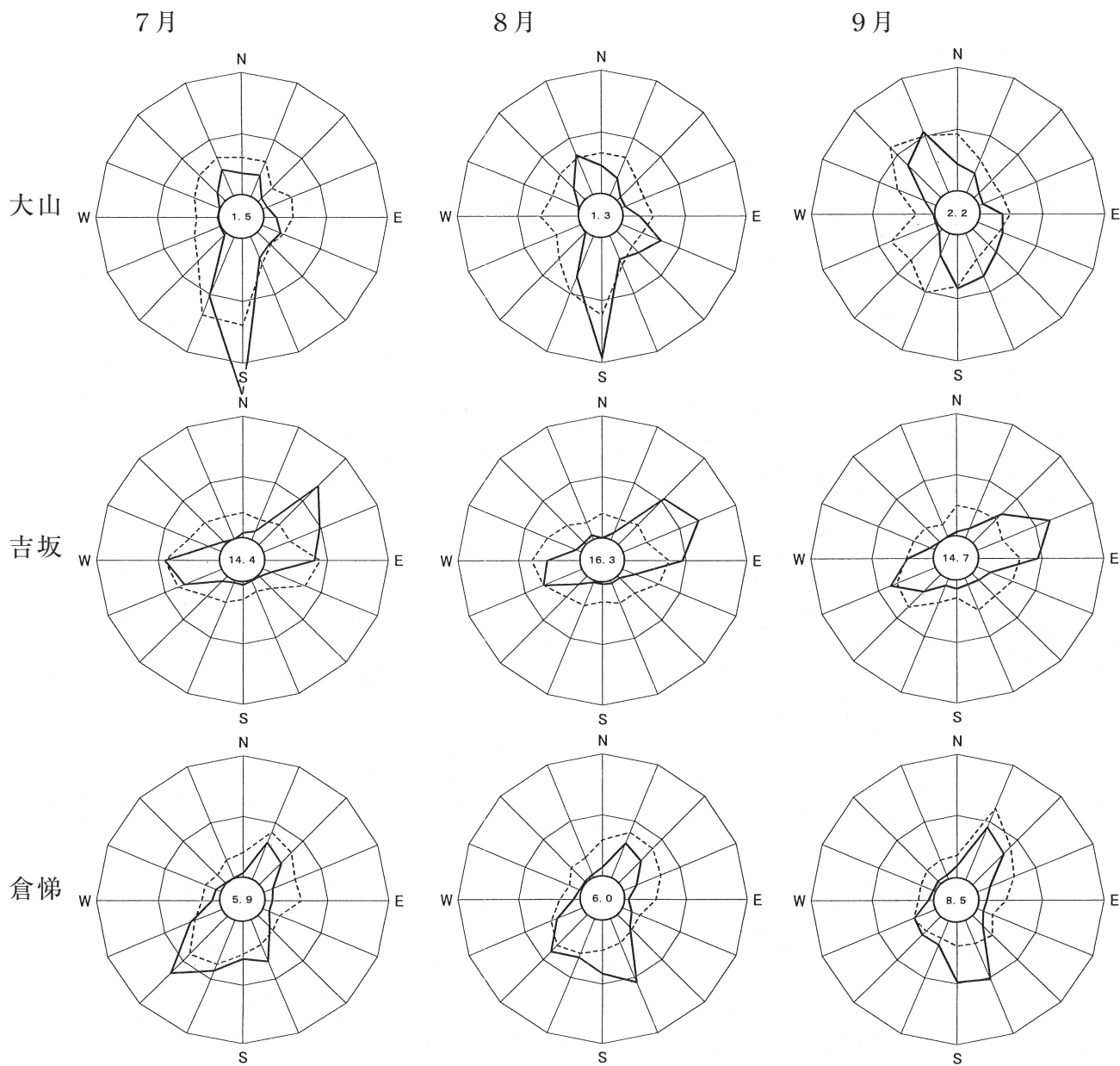
単位：ミリグレイ (mGy)

番号	測定地点	積算線量 (92日換算値)	積算線量の変動幅*
		7~9月	
1	大 山	0.11	0.10 ~ 0.13
2	松 尾 寺	0.10	0.09 ~ 0.12
3	吉 坂	0.12	0.11 ~ 0.14
4	田 井	0.13	0.12 ~ 0.15
5	河 辺	0.11	0.11 ~ 0.13
6	朝 来	0.14	0.12 ~ 0.16
7	金 剛 院	0.14	0.12 ~ 0.16
8	丸 山	0.14	0.13 ~ 0.15
9	大 浦	0.13	0.13 ~ 0.16
10	老 富	0.13	0.10 ~ 0.15
11	倉 梯	0.13	0.13 ~ 0.15
12	夕 潮 台	0.09	0.10 ~ 0.12
13	城 北	0.12	0.12 ~ 0.14
14	水 ケ 浦	0.10	0.09 ~ 0.12
15	野 原	0.15	0.14 ~ 0.17
16	塩 汲	0.13	0.11 ~ 0.15
17	枳 尾	0.11	0.11 ~ 0.13
18	室 牛	0.16	0.15 ~ 0.18
19	杉 山	0.10	0.09 ~ 0.12
20	登 尾	0.12	0.12 ~ 0.14
21	白 屋	0.13	0.12 ~ 0.15
22	志 楽	0.11	0.12 ~ 0.14
23	泉 源 寺	0.12	0.12 ~ 0.14
24	大 波 下	0.13	0.12 ~ 0.15
25	堂 奥	0.10	0.10 ~ 0.14
26	多 門 院	0.09	0.09 ~ 0.10

(注) * は、地点毎の過去10年間の変動幅

4 気象観測結果

ア 放射線測定所別風配図



凡例

- 風向出現頻度
- … 風向別平均風速

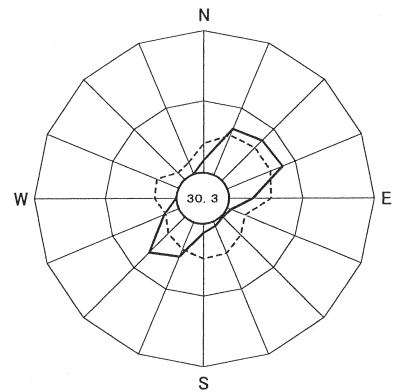
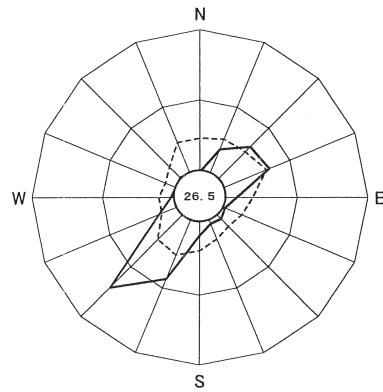
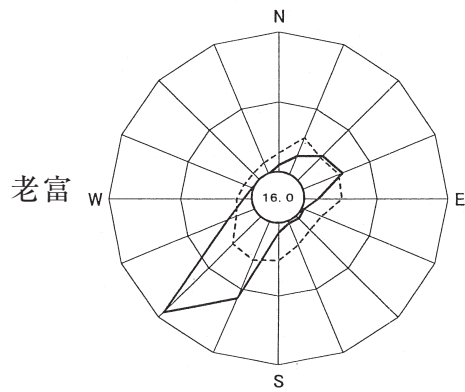
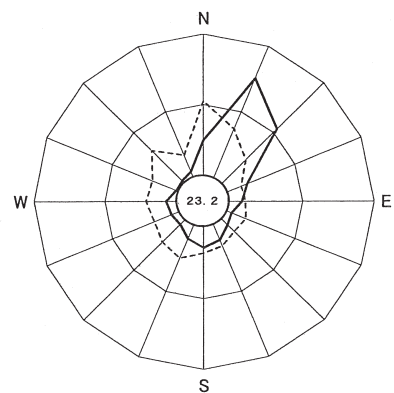
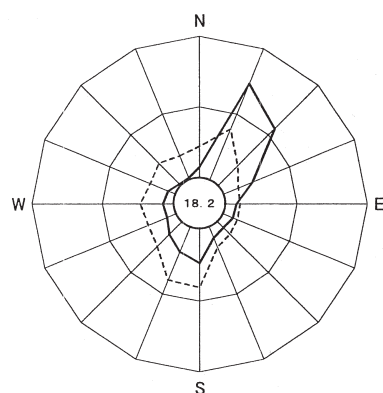
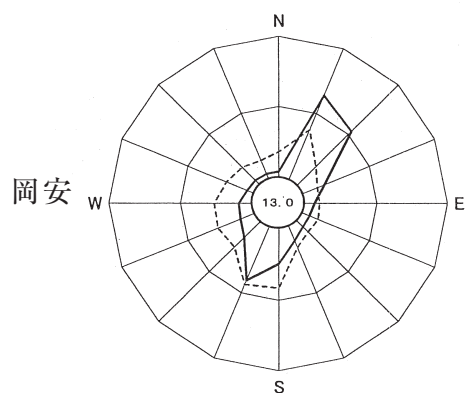
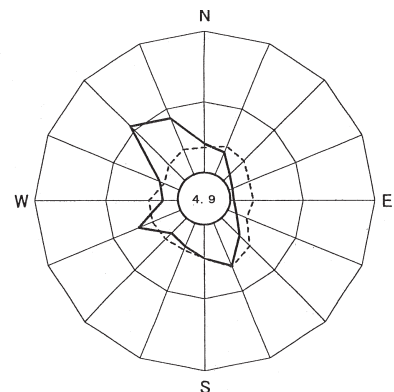
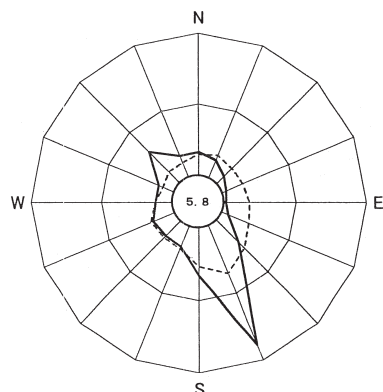
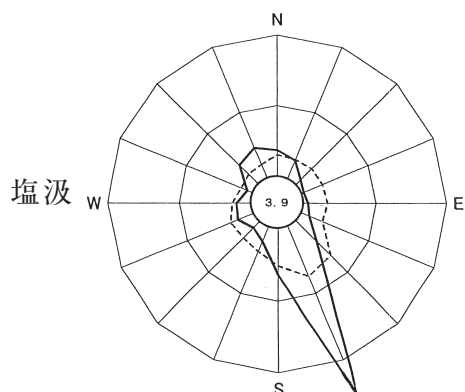
最大円周上風向出現頻度 30%
風向別平均風速 5m/s

円内中央の数字は静穏時（風速 0.3 m/s 未満）の頻度を示す。

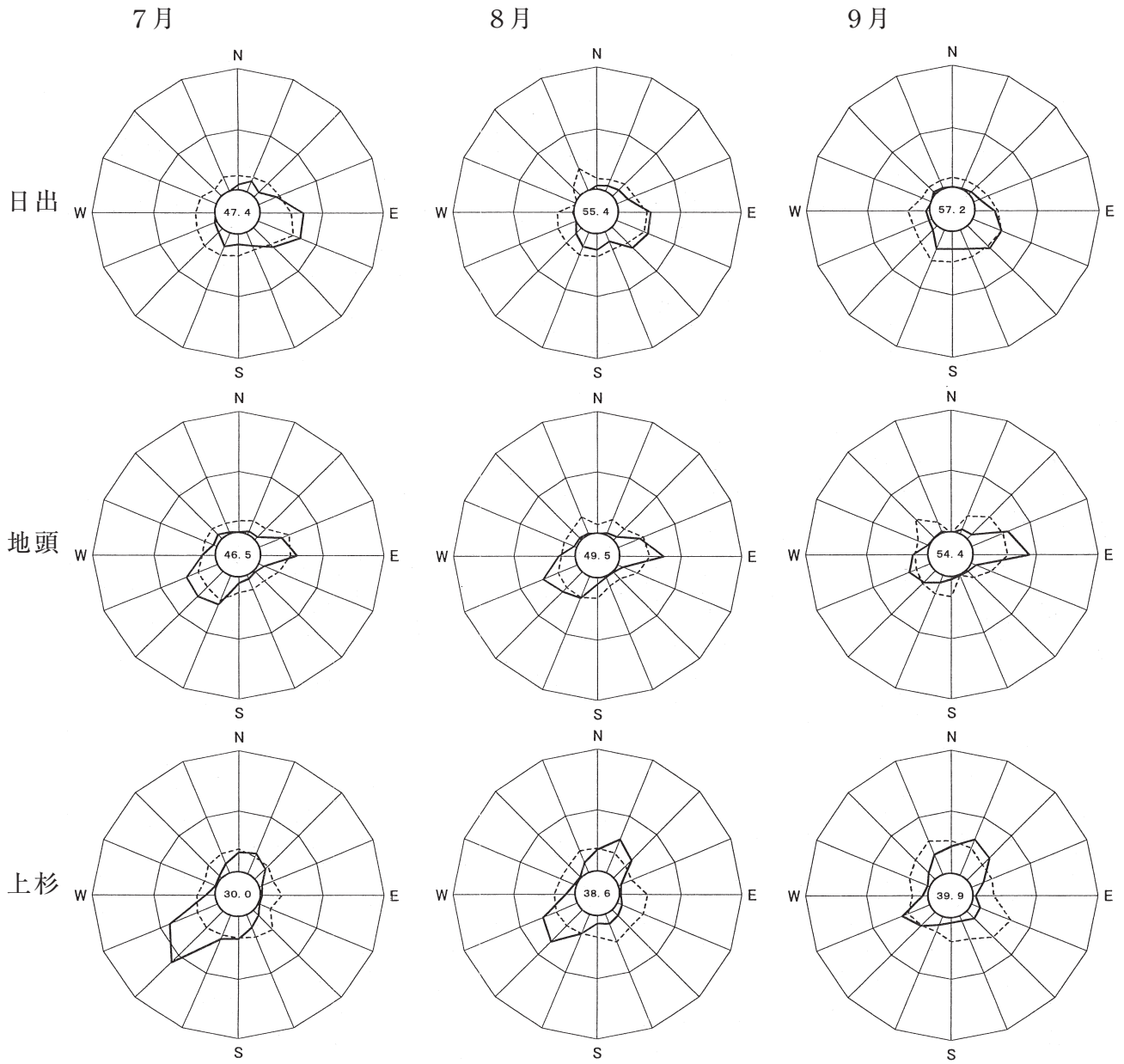
7月

8月

9月



凡例 前頁と同じ。

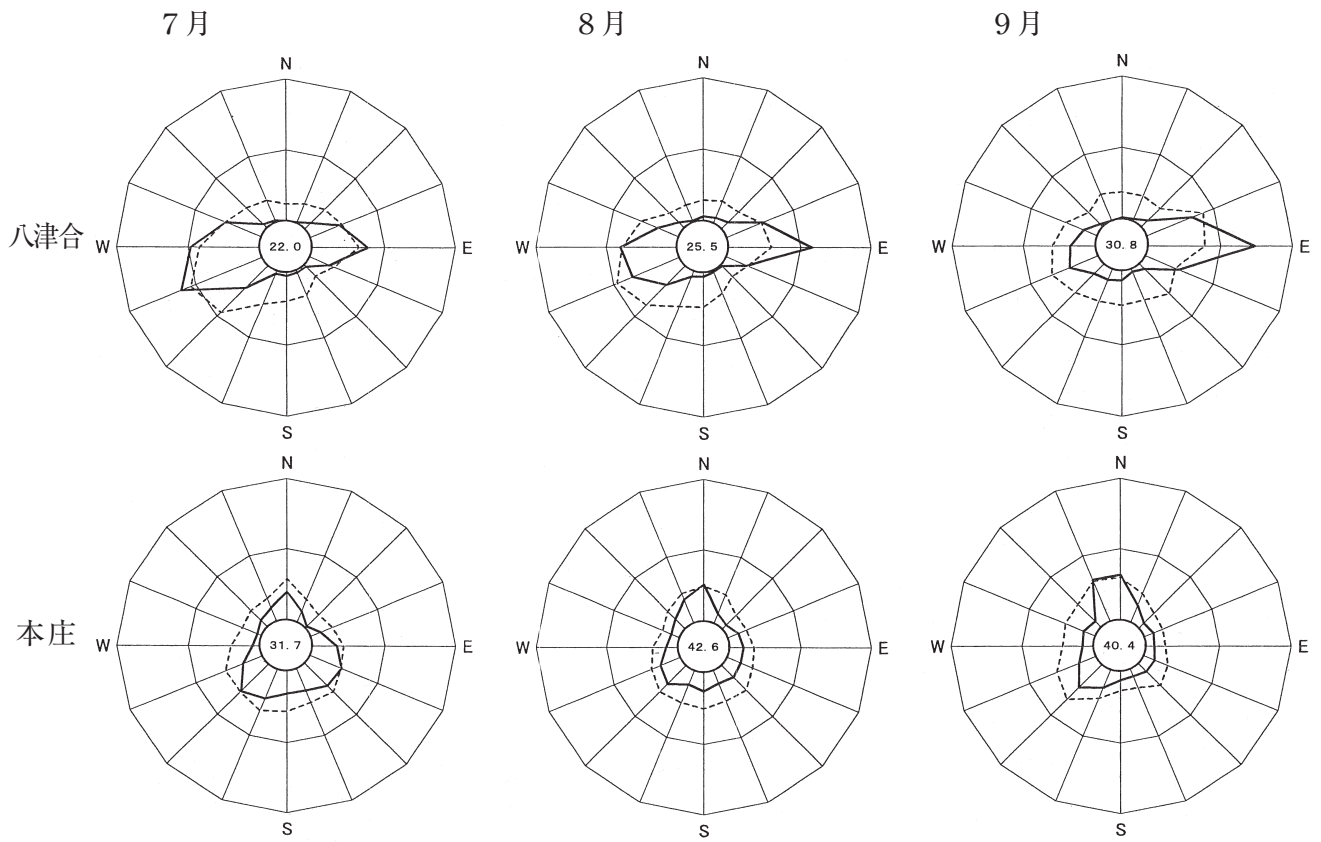


凡例

- 風向出現頻度
- ... 風向別平均風速

最大円周上風向出現頻度 30%
 風向別平均風速 5m/s

円内中央の数字は静穏時（風速 0.3 m /s 未満）の頻度を示す。



凡例 前頁に同じ。

イ 気温測定結果

単位:℃

測定所名	大山			吉坂			倉梯		
	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均
7	27.1	22.1	25.3	28.1	23.0	25.6	29.5	24.6	26.8
8	28.6	22.9	26.2	28.3	22.8	26.3	30.6	23.7	27.7
9	26.4	17.6	21.4	25.8	17.8	21.4	27.2	18.4	22.3

測定所名	塩汲			岡安			老富		
	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均
7	26.8	22.2	24.9	28.3	23.3	26.0	27.0	21.6	24.6
8	28.2	22.0	26.0	29.3	23.0	26.7	27.2	21.3	25.1
9	26.6	18.0	21.5	26.3	17.7	21.6	24.9	15.8	20.2

測定所名	日出			地頭			上杉		
	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均
7	27.7	23.2	26.0	28.7	23.5	26.4	28.5	23.1	25.8
8	29.2	23.5	26.8	29.3	23.6	27.2	28.9	22.4	26.4
9	26.3	17.0	22.0	26.6	19.4	22.8	26.1	16.0	21.1

測定所名	八津合			本庄		
	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均
7	27.6	23.1	25.5	28.7	23.2	26.1
8	28.3	22.4	26.2	28.8	23.0	26.7
9	26.0	16.1	21.1	26.3	16.7	21.5

ウ 大気安定度

単位:時間数・()内は%

吉坂	7	24 (3.2)	76 (10.2)	124 (16.7)	17 (2.3)	30 (4.0)	3 (0.4)	232 (31.2)	7 (0.9)	3 (0.4)	228 (30.6)	744 (100)
	8	44 (5.9)	101 (13.6)	119 (16.0)	7 (0.9)	16 (2.2)	1 (0.1)	176 (23.7)	0 (0)	5 (0.7)	275 (37.0)	744 (100)
	9	26 (3.6)	95 (13.2)	71 (9.9)	4 (0.6)	11 (1.5)	0 (0)	276 (38.3)	1 (0.1)	10 (1.4)	226 (31.4)	720 (100)
老富	7	24 (3.2)	76 (10.2)	124 (16.7)	17 (2.3)	30 (4.0)	3 (0.4)	232 (31.2)	7 (0.9)	3 (0.4)	228 (30.6)	744 (100)
	8	44 (5.9)	101 (13.6)	119 (16.0)	7 (0.9)	16 (2.2)	1 (0.1)	176 (23.7)	0 (0)	5 (0.7)	275 (37.0)	744 (100)
	9	26 (3.6)	95 (13.2)	71 (9.9)	4 (0.6)	11 (1.5)	0 (0)	276 (38.3)	1 (0.1)	10 (1.4)	226 (31.4)	720 (100)

(注) 1 大気安定度分類表(発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針について)による。

大気安定度区分

A:強不安定 E:弱安定

B:並不安定 F:並安定

C:弱不安定 - :強安定

D:中立

2 1時間毎の大気安定度を月毎に集計したものである。

5 環境試料の核種分析結果

ア ガンマ線放出核種分析結果

試料名	部位	採取地点	採取月日	単位	検出された核種					
					I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40
浮遊じん	—	吉坂	7月1日	$\mu\text{Bq}/\text{m}^3$	—	—	—	—	2.0×10^3	—
			～8月1日		—	—	—	$\pm 4.0 \times 10$	—	
			8月1日		—	—	—	2.4×10^3	—	
			～9月1日		—	—	—	$\pm 4.7 \times 10$	—	
			9月1日		—	—	—	3.8×10^3	—	
			～10月1日		—	—	—	$\pm 6.6 \times 10$	—	
			7月1日		—	—	—	2.3×10^3	—	
			～8月1日		—	—	—	$\pm 4.2 \times 10$	—	
			8月1日		—	—	—	2.3×10^3	—	
			～9月1日		—	—	—	$\pm 4.6 \times 10$	—	
降下物	雨量	吉坂	7月2日	MBq/km^2	—	—	—	—	1.5×10^2	7.0×10^{-1}
			～8月6日		4.3×10^{-2}	—	—	± 1.1	$\pm 1.9 \times 10^{-1}$	
			8月6日		—	—	—	1.1×10^2	—	
			～9月3日		—	—	—	$\pm 9.7 \times 10^{-1}$	—	
			9月3日		4.7×10^{-2}	—	—	1.0×10^2	5.2	
			～10月3日		$\pm 1.4 \times 10^{-2}$	—	—	± 1.1	$\pm 3.0 \times 10^{-1}$	
			7月1日		—	—	—	9.4×10	8.5×10^{-1}	
			～8月1日		—	—	—	$\pm 7.6 \times 10^{-1}$	$\pm 1.9 \times 10^{-1}$	
			8月1日		—	—	—	7.0×10	1.0	
			～9月2日		—	—	—	$\pm 6.6 \times 10^{-1}$	$\pm 1.9 \times 10^{-1}$	
陸土	表層 0～5cm	京都府	9月2日	Bq/kg 乾土	—	—	—	—	3.1×10	—
			～10月1日		—	—	—	$\pm 4.5 \times 10^{-1}$	—	
			7月3日		1.5×10	—	—	—	2.7×10^2	
			～8月1日		$\pm 4.9 \times 10^{-1}$	—	—	—	± 7.3	
			7月3日		1.4×10	—	—	—	5.1×10^2	
			～9月2日		$\pm 4.6 \times 10^{-1}$	—	—	—	± 9.6	
陸土	表層 0～5cm	杉山	7月3日	Bq/kg 乾土	—	—	—	—	4.6×10^2	
			～8月1日		7.9×10	—	—	± 9.7		
			～9月2日		± 1.0	—	—	—		

(注) 1. 測定値 $N \pm \Delta N$ において ΔN は計数誤差であり、 $N \leq 3 \times \Delta N$ のとき「検出限界以下」であると、「—」で表わしている。

2. チェルノブイリ事故から福島第一原発事故前までの最大値 降下物：Cs-137 $1.5 \times 10^2 \pm 4.4 \times 10^{-1}$

陸土：Cs-137 $2.5 \times 10^2 \pm 1.7$

試料名	部位	採取地点	採取月日	単位	検査出された核種						
					I-131	Cs-137	Cs-134	Ag-110m	Be-7	K-40	
陸土	表層 0~5cm	岡安	7月3日	Bq/kg乾土	—	1.3 ±2.7×10 ⁻¹	—	—	—	8.6×10 ² ±1.2×10	
		丸山	7月3日		—	7.8×10 ±3.5×10 ⁻¹	—	—	—	7.9×10 ² ±1.1×10	
		金剛院	7月3日		—	4.1 ±3.0×10 ⁻¹	—	—	—	—	5.9×10 ² ±9.8
		老富	7月4日		—	2.6×10 ±5.8×10 ⁻¹	—	—	2.8×10 ±5.9	—	4.9×10 ² ±9.4
きゆうり	全体	大山	8月21日	mBq/kg生	—	—	—	—	—	3.2×10 ⁴ ±1.8×10 ²	
		杉山	8月2日		—	—	—	—	—	—	6.0×10 ⁴ ±2.9×10 ²
松葉	葉	大山	9月25日	mBq/kg生	—	4.0×10 ±8.2	—	—	9.4×10 ⁴ ±5.2×10 ²	7.1×10 ⁴ ±5.7×10 ²	
		岡安	9月25日		—	—	—	—	9.8×10 ⁴ ±8.6×10 ²	5.9×10 ⁴ ±5.2×10 ²	
かたぐち いわし	全身	田井沖	8月22日	mBq/kg生	—	4.4×10 ±1.3×10	—	—	—	1.3×10 ⁵ ±9.4×10 ²	
		田井沖	8月21日		—	—	—	—	—	—	9.6×10 ⁴ ±8.3×10 ²
さざえ	むき身	毛島沖	7月17日	Bq/kg生	—	—	—	—	4.3×10 ³ ±1.9×10 ²	8.4×10 ⁴ ±7.8×10 ²	
		馬立島沖	7月17日		—	—	—	—	4.6×10 ³ ±1.7×10 ²	8.0×10 ⁴ ±7.3×10 ²	
		田井地先	7月17日		—	—	—	—	4.7×10 ³ ±2.0×10 ²	8.5×10 ⁴ ±8.4×10 ²	
海水	表層水	St.3	8月8日	mBq/L	—	1.3 ±4.2×10 ⁻¹	—	—	—	—	
		St.1	8月8日		—	1.8 ±2.0×10 ⁻¹	—	—	—	4.2×10 ² ±7.4	
海底沈積物	表層土	St.2	8月8日	Bq/kg乾土	—	1.6 ±2.1×10 ⁻¹	—	—	—	5.1×10 ² ±7.9	
		St.3	8月8日		—	1.6 ±2.1×10 ⁻¹	—	—	—	3.5×10 ² ±7.3	

(注) 1. 前頁に同じ

2. 「/kg生」とは、分析前処理前の試料1kgあたりという意味である。

3. チェルノブイリ事故から福島第一原発事故前までの最大値

陸

松

かたぐちいわし

海

海底沈積物

土 : Cs-137 2.5×10²±1.7

葉 : Cs-137 1.1×10⁴±6.6×10

かたぐちいわし : Cs-137 7.1×10±2.1×10

水 : Cs-137 6.3±9.0×10⁻¹

海底沈積物 : Cs-137 4.9±4.3×10⁻¹

イ トリチウム分析結果

試料名	部位	採取地点	採取月日	単位	トリチウム濃度	気温 (°C)	水温 (°C)	過去10年間の最大値
海水	表層水	S t . 1	8月8日	Bq/L	-	33.5	29.2	11 Bq/L
		S t . 2				32.5	28.9	
		S t . 3-1				33.6	29.3	
		S t . 3-2				30.9	30.0	
試料名	部位	採取地点	採取月日	吸引量	トリチウム濃度	過去10年間の最大値		
空気中水分	-	大山	9月5日～ 9月19日	37.7 (m ³)	0.72 ± 0.19 (Bq/L-水) 3.5 ± 0.92 (mBq/m ³ -空気)	2.3 33		

(注) 1. 測定値N±△Nにおいて△Nは計数誤差であり、N≦3×△Nのとき「検出限界以下」であるとし、「-」で表している。
 2. 「Bq/L-水」は、水1LあたりのBq、「mBq/m³-空気」は、空気1m³あたりのmBqという意味である。

ウ ガス状ヨウ素分析結果

試料名	部位	採取地点	採取月日	単位	I-131濃度
ガス状ヨウ素	活性炭ろ紙	吉坂	9月6日	μBq/m ³	-

(注) 測定値N±△Nにおいて△Nは計数誤差であり、N≦3×△Nのとき「検出限界以下」であるとし、「-」で表している。

